

### 建築



公共建築課  
清水 一磨

異動歴  
H30年 採用 県庁舎建設課  
R2年 現所属

#### Q1 現在の仕事内容を教えてください。

現在は主に岐阜県の建築設計や建築工事にかかわる資料の作成等を行っています。具体的には建築工事の仕様書や設計単価、要領等の作成です。昨年度は県有施設（学校や庁舎）の建築物の設計、工事業務に携わっていました。

#### Q2 岐阜県庁を志望した動機を教えてください。

もともと利益を追求する企業よりも住民の幸福のために働くことに興味があり公務員を志望していました。岐阜県庁を志望したきっかけは大学生の時にあった職場紹介です。その時に紹介された、現在の上司である岐阜県職員の方の熱意や仕事への魅力に惹かれ、岐阜県で働くことを志望しました。

#### Q3 岐阜県の技術（専門）職員として働く魅力を教えてください。

工事業務であれば、現在老朽化を迎えた学校校舎の建替え計画が順次進んでおり、若い職員にも大きな設計や工事に挑戦するチャンスがあります。建築指導業務であれば、全国でも珍しい構造計算の審査を専門に行う部署が

#### ある日のスケジュール

8:30	9:00	11:00	12:00	13:00	16:00	17:15
登庁・メール確認	工事仕様書の作成	工事現場へ移動	昼休み	現場打合せ・現場立会	帰庁・工事書類確認	退庁

あり、より実務的な構造の知識を習得することができず。その他、都市政策や建築の担い手育成の業務に携わることもあります。

#### Q4 今の仕事のやりがいを教えてください。

現在の主な仕事内容は建築工事に係る資料作成業務と県庁内で建築に対するアドバイスを求めている方への窓口業務です。それだけに課内・課外を問わず頼られること、感謝されることが多く、皆さんの業務の一助となれていることに大きなやりがいを感じています。

#### Q5 働く環境についてはどう思われますか。

私は岐阜県の出身ではなく親族も住んでいませんが、岐阜県職員の皆さんはとてもフレンドリーで、岐阜県出身でない方にもおすすめできる職場です。休みも取りやすく、繁忙期でなければ定時に帰ることも多いです。また、2023年からは新庁舎へ転移し、より綺麗で働きやすい職場になっています。

### 電気



東部広域水道事務所  
大橋 永

異動歴  
R4年 採用 現所属

#### Q1 現在の仕事内容を教えてください。

私の所属する山之上浄水場は、1日約50,000㎡の水道水と約4,500㎡の工業用水を岐阜県の可茂地域へ供給しています。いつでも安心安全な水道水を供給するために、日常点検や老朽化した施設と設備の更新工事・修繕工事の設計、監督を行っています。

#### Q2 岐阜県庁を志望した動機を教えてください。

私は学生時代に電気工学を専攻していました。学んだ電気の知識を活かせる仕事をしたいと考えていたところ、岐阜県で電気職の募集があり、専門的な知識を活かして社会基盤を支える一翼を担いたいという思いから志望しました。

#### Q3 岐阜県の技術（専門）職員として働く魅力を教えてください。

インフラの整備・維持管理など、電気職の技術職員として、県民の安心安全な生活を支える仕事をしています。専門的な知識を活かして仕事をすることができ、また、職場において仕事に必要な技術系資格を取得するためのサ

#### ある日のスケジュール

8:30	9:00	10:00	12:00	13:00	15:00	16:30	17:15
登庁・メール確認	施設維持管理に関する事務作業	工事業者との打合せ	昼休み	工事現場立会	施設点検	工事資料確認	退庁

ポートが手厚いことも魅力的です。

#### Q4 今の仕事のやりがいを教えてください。

経験が浅いため技術的な知識・技能は未熟ですが、先輩や上司にアドバイスをいただくことで確実に成長していると実感しています。新しい知識・技能を習得することができるようになると仕事がかっこよくなります。私たちと一緒に仕事をしましょう！

#### Q5 働く環境についてはどう思われますか。

現在の所属では、化学・機械・土木など電気職以外の技術職員と一緒に仕事をします。仕事をする中で電気以外の知識を必要とする場面が多々ありますが、他の技術職員からアドバイスをいただけるので、幅広く知識を身に付けることができる環境だと思います。また、ノー残業デーや「8の付く日」に定時退庁を促す取り組みもあることから、メリハリをつけて仕事をすることができます。

### 機械



東部広域水道事務所  
井戸 雅樹

異動歴  
H27年 採用 東部広域水道事務所  
H30年 県庁舎建設課  
R2年 現所属

#### Q1 現在の仕事内容を教えてください。

県営水道施設の管理及び工事監督を行っています。具体的には、道路に水道管を埋設する工事監督や、地中深くに水道管を通す工事のための設計業務、水の流量測定のための流量計を更新する工事監督を主に行いながら、あらゆる機器不具合や緊急事故にも対応しています。

#### Q2 入庁前と入庁後のギャップはありましたか。

入庁前は機械に関する仕事をずっと思っていたのですが、水道事務所では機械分野の専門知識を活かした維持管理業務にとどまらず、時には電気・土木工事等の発注業務をはじめ職種区分を超えた多様な業務に携わる機会も多いと感じています。

#### Q3 岐阜県の技術（専門）職員として働く魅力を教えてください。

水道事務所では職種に関係なく幅広い分野の仕事をこなす必要があるため、自然と様々な知識が身につくことが、魅力だと感じています。

#### ある日のスケジュール

8:30	8:35	11:00	12:00	13:00	17:15
浄水場へ登庁・監視操作業務員との引継ぎ連絡交換	工事書類確認	現場で工事施工業者と打合せ	昼休み	工事現場立会	浄水場へ帰庁後、退庁

#### Q4 一番印象に残っている仕事を教えてください。

非常用発電設備を更新した工事が印象に残っています。昭和40年代製の発電機で当事務所としては最古の発電機であり、工事中も多くの課題に対し、ひとつひとつ処理していくのが大変でした。また、経済産業省等の関係機関との調整や書類申請が多く苦しりましたが、無事工事を完成させたときは、様々な知識を身につけることができよかったですと感じました。

#### Q5 働く環境についてはどう思われますか。

私自身、最近子供が生まれ、育児休業を取得しました。岐阜県では男性の積極的な育児参加に力を入れており、取得しやすい環境にあると感じています。また、計画的に業務を行うことにより、年次休暇も取得しやすい雰囲気であると思います。

**Q1** 現在の仕事内容を教えてください。

県内11市町の約50万人に水道水を供給する県営水道の水質管理に関する業務を行っています。水道法に基づく毎月の水質検査や水質汚染事故時の対応などを最新の分析機器を駆使して実施しています。

**Q2** 岐阜県庁を志望した動機を教えてください。

私は岐阜県で生まれ育ち、大学では分析化学を専攻しました。将来はそこで学んだ化学の知識を活かしつつ、地元で岐阜県行政に携わる仕事をしたいと考え就職活動をしてきたところ、水道水の水質管理などに関わる化学職の募集を知り、岐阜県職員を志望しました。

**Q3** 岐阜県の技術（専門）職員として働く魅力を教えてください。

最新の分析機器を揃える充実した施設で働くことができ、分析に関する研修に参加する機会も設けられているため、日々新しい知識・技術に触れながらスキルアップすることができます。また職場には電気・機械・土木など様々な職種の職員がおり、多くの分野に触れることで技術者

ある日のスケジュール

8:30	8:45	9:00	12:00	13:00	16:30	17:15
登庁・メール確認	運転監視業務員との打合せ	採水業務	昼休み	水質検査	メール・打合せ資料確認	退庁

として成長できると感じています。

**Q4** 今の仕事のやりがいを教えてください。

水質検査は地道な作業ですが、地域の方々に水道水を安心して利用していただくため、水道水の安全性を保つ責任のある仕事だということに誇りをもっています。利用者の方々と接する機会は多くありませんが、見学者の方などから毎日おいしく水を飲んでいると聞いた時には、充実感を覚えました。

**Q5** 働く環境についてはどう思われますか。

私が働いている水質試験棟は、平成27年度に完成した新しい施設です。コンタミネーション対策のため装置ごとに部屋が分かれており、試薬・器具類が清潔に保たれているので、気持ちよく業務を行うことができます。また、経験豊富な上司や先輩職員が多く、試験操作などを丁寧に指導してもらえ、恵まれた環境であると感じます。



化学

東部広域水道事務所  
菱田 真弘

異動歴  
H26年 採用 東部広域水道事務所  
H29年 岐阜県浄水事業公社派遣  
R3年 現所属

**Q1** 現在の仕事内容を教えてください。

現在の所属では、薬局や医薬品販売業の許可事務を担当しており、許可申請書の審査を行っています。その他にも、事業者からの所管する法律に関する相談を受けたり、必要に応じて事業者への指導を行ったりしています。

**Q2** 岐阜県庁を志望した動機を教えてください。

入庁以前は、医療機関に勤務し、薬剤部での調剤や、病棟・外来での患者さんへの服薬指導に従事していましたが、学生時代から衛生の分野や薬事に関する法規等に興味があり、行政薬剤師という仕事に魅力を感じたため、岐阜県庁を志望しました。

**Q3** 岐阜県の技術（専門）職員として働く魅力を教えてください。

衛生薬学や化学等、大学で学んだ知識を仕事に活かすことができるのが魅力です。また、薬剤師や医療関係者以外の多くの職員と協力して業務に取り組むことができ、様々な知識や経験を身に付けることができ、見識を広げることができます。

ある日のスケジュール

8:30	9:00	10:00	12:00	13:00	15:00	16:00	16:30	17:15
登庁・新聞記事確認・メール確認	国からの通知等の関係団体への周知	許可申請書の審査	昼休み	保健所との立入検査	立入検査の報告書の作成	事業者からの相談・問い合わせ対応	国からの照会への対応	退庁

**Q4** 今の仕事のやりがいを教えてください。

医療機関に勤務する薬剤師とは違い、患者さんと直接関わることはありませんが、薬局や薬剤師に関する事業を計画・実施したり、法律や制度が変わった際の事業者への周知や相談応需等を行うなど、間接的ですが県民の健康増進や公衆衛生の向上に寄与することにやりがいを感じています。

**Q5** 働く環境についてはどう思われますか。

上司や同僚に協力を求めたり、気兼ねなく相談できる環境のため、困難な事例に直面した時にも一人で抱え込んでしまうことがありません。またウェブ会議システムの導入や業務の電子化の促進等により、業務の効率化が図られています。



薬剤師

業務水道課  
三好 貴也

異動歴  
H27年 採用 東濃事務所  
H30年 廃棄物対策課  
R4年 現所属

**Q1** 現在の仕事内容を教えてください。

家畜伝染病の発生予防のため、家畜伝染病予防法等に基づいて検査や指導を行い、万が一発生した場合には広がらないよう迅速な対応を行います。生産性の向上、優良家畜の改良増殖、動物用医薬品や飼育動物診療施設に関する指導も行っています。

**Q2** 岐阜県庁を志望した動機を教えてください。

大学で家畜衛生に関心を持ち、家畜保健衛生所をもつ都道府県で公務員獣医師になりたいと思うようになりました。そのなかで岐阜県を選んだ理由は、小さい頃から慣れ親しんだ地域で飛騨牛をはじめとする家畜の衛生に携わり、また畜産物以外の果物や野菜など、自分を育ててくれた食の安全・安心を守りたいと思ったからです。

**Q3** 岐阜県の技術（専門）職員として働く魅力を教えてください。

畜産の規模は全国的には中ほどですが、飛騨の山々、美濃の清流に囲まれた豊かな環境のなかで飼養されており、夏山冬里方式による放牧を活用した黒毛和牛の生産の多

ある日のスケジュール

8:30	9:00	10:00	12:00	13:00	16:00	17:15
登庁・メール確認	家畜人工授精所の許可書類の作成	家畜改良増殖法に関する手続きの相談	昼休み	動物用医薬品を取り扱う業者への立入検査	立入検査結果の取りまとめ、許可書類等の作成	退庁

い飛騨地域をはじめ、地域ごとに特色のある環境で働くことができます。また、二つの家畜保健衛生所に病性鑑定係が設置されており、検査体制も充実しています。

**Q4** 今の仕事のやりがいを教えてください。

現在の所属は、家畜保健衛生所などと比べデスクワークが中心になるので、牛が触りたい！と思うこともありますが、現場では一担当者として行っていた業務の全体を見て理解を深めることができ、大切な仕事だと思っています。また、最新の関係法令等をしっかり確認しながら対応する必要があり、やった分だけ知識が増えていくのはやりがいがあります。

**Q5** 働く環境についてはどう思われますか。

本庁は現地機関と違って獣医師以外の専門職や行政職が多く、それぞれの知識を活かしながら仕事をしています。経験豊富な先輩方が多く、わからないことがあればすぐに相談できる環境なので、安心して仕事できています。



獣医師

家畜防疫対策課  
宮木 乃里子

異動歴  
H28年 採用 飛騨家畜保健衛生所  
H31年 飛騨県肉衛生検査所  
R3年 現所属